

サーマル式 真空蒸発濃縮装置

サーマル式真空蒸発濃縮装置（エバポレータ）は、廃液を処理するために外部熱源（温水、蒸気）を利用する方式です。大気圧以下で水分を蒸発させることで、効率的な水処理が可能となります。



特 徴



メンテナンスフリー

メンテナンス不要の為、長期にわたって維持管理費用を抑えた運転が可能です。



廃熱回収

焼却炉やコジェネから廃熱を回収し外部熱源として利用できます。



自動洗浄

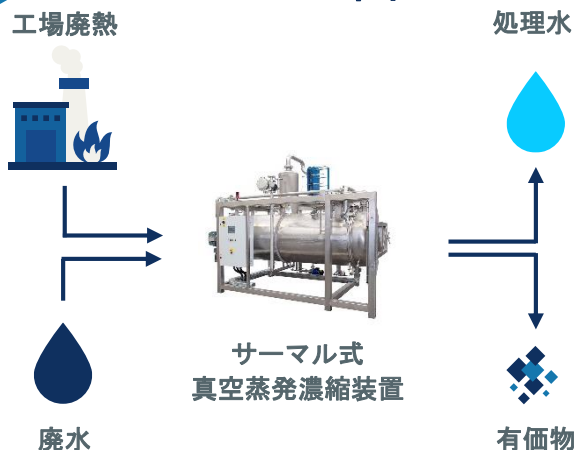
濃縮物の自動排出機能・自己洗浄機能を有している為、効率的な処理が可能です。



ZLD

廃液ゼロシステムを構築することで、処理水の再利用、産廃費用の削減が可能となります。

フロー図



ECO-TECHNOの優れた技術

ECO TECHNOはイタリアの水処理装置の製造メーカーです。これまで海外に3500台以上の納入実績があり、性能・コスト・耐久性の面で高い評価を受けています。

- ✓ 濃縮効率が低い(95~98%)
- ✓ 遠隔自動運転
- ✓ ラインナップが豊富
- ✓ カスタマイズが可能
- ✓ モジュール式拡張ユニット(高効率)
- ✓ 処理能力：0.2~200m3/日
- ✓ 15年以上の稼働実績多数
- ✓ 高品質の認証素材を使用
- ✓ 投資回収期間が短い
- ✓ 熱交換器の個別設計(ファウリング防止)



03-3442-5152

INQUIRE NOW

www.tomo-e.co.jp



ラインナップ

ECO DPM



- 4～30m³/日
- モジュール拡張式

ECO DPM SE



- 10～200m³/日
- モジュール拡張式

ECO VR WW



- 1～12m³/日
- シングル方式

ECO DRY WW

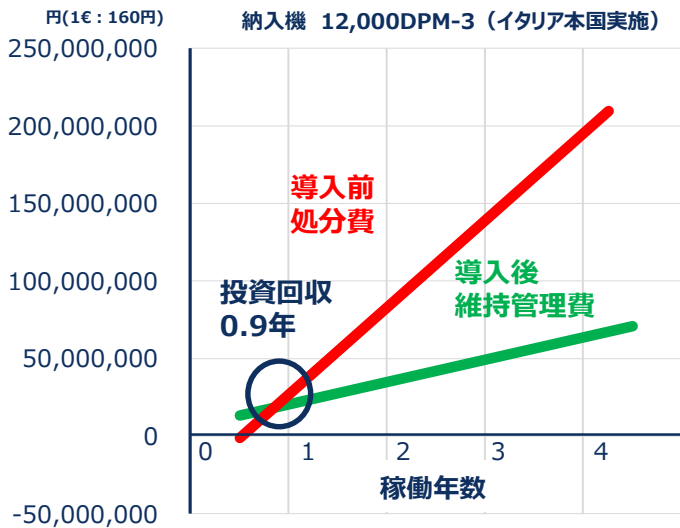


- 0.2～3m³/日
- シングル方式

納入実績

導入効果

納入機 12,000DPM-3 (イタリア本国実施)



業界 : 鋳物

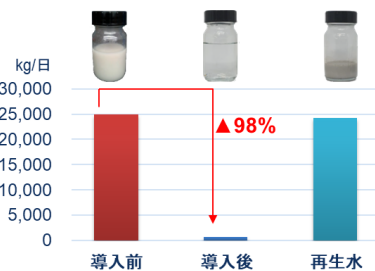
所在地 : イタリア

導入機種 : ECO 30,000DPM-3

原液 : 廃水 (離型剤)

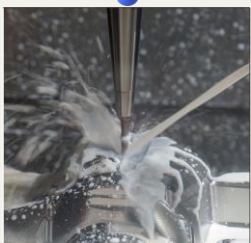
処理量 : 25,000 kg/day

産廃処分量



項目	廃液	処理液	濃縮液
処理量(kg/日)	25,000	24,250	750
pH	6	6.5	7.1
TS 105℃(%)	0.85	-	> 25
導電率(μS/cm)	1090	< 150	-
COD(ppm)	26255	< 1200	-

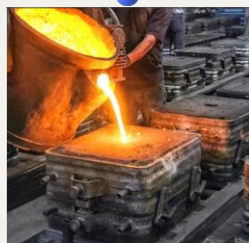
用 途



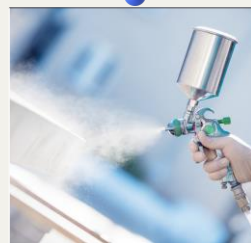
クーラント廃水



メッキ洗浄廃水



離型剤洗浄廃水



塗料廃水



半導体洗浄廃水

機器の販売だけではなく設計・工事・試運転を含むエンジニアリング業務も承ります！！

販売元 :



製造元 :



住 所 : 〒141-0001 東京都品川区北品川五丁目5番15号
大崎ブライトコア18階

担当部署 : 新事業開発部

T E L : 03-3442-5152

E - M A I L : new_biz@tomo-e.co.jp

HP LINK : <https://www.tomo-e.co.jp/>